

5領域と3つの自立のつながり

「ひかりっ子 卒えんプログラム」で身に付けた5領域の力を小学校の学習につないでいく核となる教科は、生活科です。

生活科の目標 「具体的な活動や体験を通して、自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりに関心をもち、自分自身や自分の生活について考えさせるとともに、その過程において生活上必要な習慣や技能を身に付けさせ、自立への基礎を養う。」

3つの自立

- ・自分にとって興味・関心があり、価値があると感じられる学習活動を自ら進んで行うことができるということであり、自分の思いや考えなどを適切な方法で表現できるという「学習上の自立」
- ・生活上必要な習慣や技能を身に付けて、身近な人々、社会及び自然と適切にかかわることができるようになり、自らより良い生活を創り出していくことができるという「生活上の自立」
- ・自分の良さや可能性に気付き、意欲や自信をもつことによって、現在及び将来における自分自身の在り方に夢や希望をもち、前向きに生活していくことができるという「精神的な自立」

幼児教育と小学校教育の両方の性格を併せ持つ、生活科の時間を中心にして、自立をつなぐことを考えます。

5領域と3つの自立のつながり

<p>健</p> <p>②いろいろな遊びの中で十分に体を動かす。 ③進んで戸外で遊ぶ。 ④様々な活動に親しみ、楽しんで取り組む。</p> <p>人</p> <p>③自分で考え、自分で行動する。 ⑥自分の思ったことを相手に伝え、相手の思っていることに気付く。</p> <p>環</p> <p>②好きな玩具や遊具に興味を持って関わり、様々な遊びを楽しむ。 ③自然に触れて生活し、その大きさ、美しさ、不思議さなどに気付く。 ④生活の中で、様々な物に触れ、その性質や仕組みに興味や関心を持つ。 ⑤季節により自然や人間の生活に変化のあることに気付く。 ⑥自然などの身近な事象に関心を持ち、遊びや生活に取り入れようとする。 ⑦身近な動植物に親しみを持ち、いたわったり、大切にしたり、作物を育てたり、味わうなどして、生命の尊さに気付く。 ⑨身近な物や遊具に興味を持って関わり、考えたり、試したりして工夫して遊ぶ。 ⑩日常生活の中では数量や図形などに関心を持つ。 ⑪日常生活の中で簡単な標識や文字などに関心を持つ。 ⑫近隣の生活に興味や関心を持ち、保育所内外の行事などに喜んで参加する。</p> <p>言</p> <p>②保育士等と一緒にごっこ遊びなどをする中で、言葉のやり取りを楽しむ。 ④したこと、見たこと、聞いたこと、味わったこと、感じたこと、考えたことを自分なりに言葉で表現する。 ⑤したこと、してほしいことを言葉で表現したり、分からぬことを尋ねたりする。 ⑥人の話を注意して聞き、相手に分かるように話す。 ⑦生活の中で必要な言葉が分かり、使う。 ⑨生活の中で言葉の楽しさや美しさに気付く。 ⑩いろいろな体験を通じてイメージや言葉を豊かにする。 ⑪絵本や物語などに親しみ、興味を持って聞き、想像する楽しさを味わう。 ⑫日常生活の中で、文字などで伝える楽しさを味わう。</p> <p>表</p> <p>①水、砂、土、紙、粘土など、様々な素材に触れて楽しむ。 ④生活の中で様々な出来事に触れ、イメージを豊かにする。 ⑥感じたこと、考えたことなどを音や動きなどで表現したり、自由にかいたり、つくりたりする。 ⑦いろいろな素材や用具に親しみ、工夫して遊ぶ。 ⑧音楽に親しみ、歌を歌ったり、簡単なリズム楽器を使ったりする楽しさを味わう。 ⑨かいたり、つくりたりすることを楽しみ、それを遊びに使ったり、飾ったりする。 ⑩自分のイメージを動きや言葉などで表現したり、演じて遊んだりする楽しさを味わう。</p>	<p>The diagram illustrates the interconnectedness of three forms of autonomy:</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活上の自立 (Life Autonomy) is at the top. 学びの自立 (Learning Autonomy) is on the left, connected to the bottom of the central column. 精神的な自立 (Spiritual Autonomy) is on the right, connected to the bottom of the central column. <p>Arrows point from each autonomy type to the five developmental areas in the center:</p> <ul style="list-style-type: none"> 健 (Health): Points to 健康 (Health). 人 (Human): Points to 人間関係 (Human Relationships) and 環境 (Environment). 環 (Environment): Points to 環境 (Environment). 言 (Language): Points to 言葉 (Language). 表 (Expression): Points to 表現 (Expression). <p>The central column contains the following text:</p> <p>子どもの育ちを とらえる5つの視点 ～相互のかかわりにおいて～</p>	<p>健</p> <p>⑤健康な生活のリズムを身に付け、楽しんで食事する。 ⑥身の回りを清潔にし、衣服の着脱、食事、排泄など生活に必要な活動を自分でする。 ⑧自分の健康に関心を持ち、病気の予防などに必要な活動を進んで行う。 ⑨危険な場所や災害時などの行動の仕方が分かり、安全に気を付けて行動する。</p> <p>人</p> <p>④自分でできることは自分でする。</p> <p>環</p> <p>⑧身近な物を大切にする。</p> <p>言</p> <p>⑧親しみを持って日常のあいさつをする。</p> <p>表</p> <p>③生活の中で様々な音、色、形、手触り、動き、味、香りなどに気付いたり、感じたりして楽しむ。</p> <p>健</p> <p>①保育士等や友達と触れ合い、安定感を持って生活する。 ⑦保育所における生活の仕方を知り、自分たちで生活の場を整えながら見通しを持って行動する。</p> <p>人</p> <p>①安心できる保育士等との関係の下で、身近な大人や友達に关心を持ち、模倣して遊んだり、親しみを持って自ら関わろうとする。 ②保育士等や友達との安定した関係の中で、共に過ごすことの喜びを味わう。 ⑤友達と積極的に関わりながら喜びや悲しみを共感し合う。 ⑦友達の良さに気付き、一緒に活動する楽しさを味わう。 ⑧友達と一緒に活動する中で、共通の目的を見いだし、協力して物事をやり遂げようとする気持ちを持つ。 ⑨良いことや悪いことがあることに気付き、考えながら行動する。 ⑩身近な友達との関わりを深めるとともに、異年齢の友達など、様々な友達と関わり、思いやりや親しみを持つ。 ⑪友達と一緒に活動する中で、共通の目的を見いだし、協力して物事をやり遂げようとする気持ちを持つ。 ⑫共同の遊具や用具を大切にし、みんなで使う。 ⑬高齢者を始め地域の人々など自分の生活に関係の深いいろいろな人に親しみを持つ。 ⑭外国人など、自分とは異なる文化を持った人に親しみを持つ。</p> <p>環</p> <p>①安心できる人的及び物的環境の下で、聞く、見る、触れる、嗅ぐ、味わうなどの感覚の働きを豊かにする。</p> <p>言</p> <p>①保育士等の応答的な関わりや話しかけにより、自ら言葉を使おうとする。 ③保育士等や友達の言葉や話に興味や関心を持ち、親しみを持って聞いたり、話したりする。</p> <p>表</p> <p>②保育士等と一緒に歌ったり、手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かしたりして遊ぶ。 ⑤様々な出来事の中で、感動したことを伝え合う楽しさを味わう。</p>
--	---	---